

## 医療系廃棄物の漂着について（速報）

平成 18 年 8 月 31 日（木）

地球環境局環境保全対策課

課長：小川 晃範（内線6740）

課長補佐：瀬川 恵子（内線6741）

担当：安達 裕司（内線6746）

廃棄物・リサイクル対策部

廃棄物対策課

課長：関 莊一郎（内線6841）

課長補佐：馬淵 誠司（内線6845）

8月中旬頃より、日本海沿岸地域を中心（福井県～鹿児島県）として、医療系廃棄物が多数漂着しています。8月25日現在で、これらの漂着物は、計約6千個に上っており、うち300点以上には中国語等の表記が見受けられました。

環境省では、今後とも医療系廃棄物の漂着状況について引き続き把握するとともに、外交ルート等を通じて、情報を収集していく予定です。

## 1. 経緯

(1) 8月14日、佐賀県廃棄物対策課から環境省に対し、医療系廃棄物の漂着が見られるとの情報提供があった。

(2) この情報を受け、環境省から関係都道府県の廃棄物行政主管課に対し、海岸管理者と綿密に連携を図り、住民等に注意喚起するとともに、適正処理が図られるよう連絡した。また、画像の記録及び試料の保管について依頼した。これを踏まえ、8月25日現在の漂着状況についてとりまとめた。

## 2. 調査結果

(1) 8月中旬頃より、日本海沿岸地域を中心（福井県～鹿児島県）として、医療系廃棄物が多数漂着している。8月25日現在で、これらの漂着物は、計約6千個に上っており、うち300点以上に中国語等の表記が見受けられた。

(2) なお、昨年も8月中旬から10月半ば頃まで、秋田から鹿児島まで合計で2万4千点以上の医療系廃棄物の漂着が認められた。

## 3. 今後の対応

環境省では、今後とも医療系廃棄物の漂着状況について引き続き把握するとともに、外交ルート等を通じて、情報を収集していく予定です。

## 医療系廃棄物の漂着状況について(速報)

2006/8/25日現在

都道府県名	医療廃棄物漂着個数	各国割合 (確実に判明しているもののみ)	(漂着日 または集計日)	(漂着した著名 海岸名)	回収者	処分者	参考情報
福井県	93	中国2、韓国1	8月17日21日、22日	越前海岸 銚島付近、芦原海岸等	市	市	内容物があるものもあり
鳥取	255	韓国1	8月21日	岩戸海岸、羽尾海岸、東浜海岸、和田海岸等	市町村	市町村	内容物があるものもあり
島根	701	中国5	8月8日～21日	長浜海岸、稲佐の浜、国府海岸等	市町村、保健所など	市町村	内容物があるものもあり
山口	856	中国17	8月16日～21日	大浜海岸、二位の浜、阿武町田部海岸、阿武町木与海岸等	市町村、海水浴場施設管理者	市町村	内容物があるものもあり
福岡	315	中国3	8月23日、24日	新宮海水浴場、勝浦海岸、恋の浦海岸、花見周辺の海岸等	ボランティア、市職員など	市町村	内容物があるものもあり
佐賀	1452	中国244、韓国2、米国1	8月21日	相賀・北浜海水浴場、大友海岸、立神岩近辺海岸等	市、県土木事務所、県保健福祉事	未処分	
長崎	2154	中国76	7月24日～8月23日	高浜海水浴場、浜田海水浴場周辺、滝ヶ原海岸、清石浜、木坂御前	市町村、保健所、地元住民など	市町村など	内容物があるものもあり
熊本	66		6月～8月上旬	天草西海岸等	市町村	市町村	
鹿児島	237		7月26日～8月21日	脇本海岸、唐浜海岸等	ボランティア、市職員など	市町村	
<b>合計</b>	<b>6129</b>	<b>中国347、韓国4</b>					